

情報 エキスプレス



土地活用事業部
松山陽一 営業部長

フジ住宅

地所有者に向けての販売をスタートさせた。

活用事業部松山陽一営業部長は次のように語る。「事業スキームを組み立てるに当たり様々な事例を検証したところ、健康な方々をターゲットにした物件では、入居者確保の面で相当の苦戦を強いられるとの結論に至りました。健康な方はすぐに入居しなければならぬ理由がなく、入居まで時間がかかってしまいうえ、社会的な貢献も果たすことができる。物件の運営・管理、1階にテナントとして入居する介護業者の手配などもすべて同社で行う。

費などを含め平均11万5000円、表面利回りは10%を想定している。販売エリアは大阪府下、及び和歌山市内。初年度は20頭の受注を目標にしている。

東証・大証一部上場で住宅分譲をはじめとする不動産関連事業を総合的に手掛けるフジ住宅(大阪府岸和田市)は、土地有効活用を目的とした新商品として高齢者専用賃貸住宅「フジパレスニア」を発表、11月より土

販売を担当する土地有効活用事業部松山陽一営業部長は次のように語る。「事業スキームを組み立てるに当たり様々な事例を検証したところ、健康な方々をターゲットにした物件では、入居者確保の面で相当の苦戦を強いられるとの結論に至りました。健康な方はすぐに入居しなければならぬ理由がなく、入居まで時間がかかってしまいうえ、社会的な貢献も果たすことができる。物件の運営・管理、1階にテナントとして入居する介護業者の手配などもすべて同社で行う。

高専貸事業を今月開始 「要介護者」入居対象に

建物は「木造24戸」の企画商品。1戸あたりの月額賃料は食費・管理